

折に触れ 四字熟語

NO. 317 『破天荒解』 はてんこう かい

< 意味 > それまでだれもしたことのないことを成し遂げるたとえ。また、型破りのこと。

< 出典 > 『北夢瑣言』四

表 言 : 破天荒解の偉業

故 事 : 荊州は、長い間科挙の予備試験合格者の中で、中央の本試験に合格する者がいなかったの
で、「天荒解」と称されていたが、やがて劉蛻りゅうぜいがその本試験に合格したとき、人々は未開の
状態を脱したという意味で、「天荒を破る」と言ったという故事から。

語 釈 : 「破」は破り開く意。「天荒」は天地がまだ分かれず、混沌としたさま。未開の地。また、
凶作、不毛の地の意。「解」は中国の科挙（官吏登用試験）で、地方の予備試験に合格して
中央の本試験を受ける者をいう。語構成は「破」＋「天荒」＋「解」

一 言 : NO. 315に続いてアメリカのトランプ大統領を取り上げますが、大統領就任初日に26
の大統領令に署名し政策大転換を国内外に印象つけたと報道されました。中でも議会襲撃
1500人恩赦、パリ協定離脱、南部国境「非常事態」宣言など、まさに破天荒なことを実
行しています。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」